

2019年7月20日 七年を経て

慎之介が生きていたら、13歳になります。

中学1年生。

成長した慎之介の姿を想像してみるのですが、

私の中では、ずっと5歳10か月のままです。

日々深まる悲しみの中で、

どんなにゆるやかであっても、

前へ進んでいること、変化していることに、

希望を感じます。

7年。

多くの出会いが続いていることに

慎之介の存在の大きさを実感しています。

一人一人の今日を明日へと繋げていく。

子どもたちの命が守られる社会になることを信じて

また明日へ。

よろしく願い申し上げます。

吉川優子